

各位

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社

2017年 12月度 売上速報

■ 百貨店事業

阪急阪神百貨店	売上高前年比(%)
阪急本店※1	106.4
阪神本店	100.3
支店計	98.3
全社計	102.9

※1 阪急うめだ本店 106.6%、阪急メンズ大阪 105.1%

既存店計※2	104.8
--------	-------

※2 堺 北花田阪急を除く既存店対比

○ 全店の概況 ※売上高が13ヶ月連続で前年実績を上回る。

- ・ 婦人ファッションが好調継続。寒波の影響で、コートを中心とした重衣料の動きがさらに活発化。服飾雑貨もネックウェアや手袋、帽子など防寒雑貨が高伸。食料品も、鍋商材を中心にご馳走需要の動きがいい。
- ・ 支店では、博多阪急が今秋に大規模な改装を行い、広域からの集客力も高まり、売上が2ヶ増と好調継続。
- ・ インバウンドは、一般品、消耗品ともに好調継続。特に化粧品や高額なジュエリーや時計が活発な動き(約1.5倍)。

○ 阪急本店の概況 ※売上高が13ヶ月連続で前年実績を上回る。

- ・ 婦人ファッション全体(112%)が好調継続。婦人服(108%)が、コート(114%)中心に重衣料(110%)が動く。防寒雑貨のネックウェア(112%)や手袋(121%)、帽子(118%)が自家需・ギフトとも好調。限定や先行販売中心に化粧品も好調継続。高額品は、高級ブランド品(115%)、時計(140%)とも好調継続。特に500万円以上のジュエリーや時計の動きがいい。
- ・ 阪急メンズ大阪はコート(103%)やブルゾン(115%)、ニット(105%)やトレンドのスウェット(190%)など衣料品全般的に好調。
- ・ インバウンドは、化粧品中心の消耗品(163%)、ジュエリー・時計好調の一般品(144%)とも好調で、免税売上約1.5倍。

※過去1年間の売上高推移

前年比(%)

	2016年度				2017年度								
	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
阪急本店	103.6	104.1	106.6	103.1	105.4	108.4	108.3	108.0	110.0	114.4	110.1	112.6	106.4
阪神本店	95.9	95.4	97.2	97.6	96.5	101.6	96.2	95.7	99.8	106.1	100.2	100.6	100.3
支店計	99.5	100.3	99.0	99.5	101.6	102.8	104.0	103.4	94.9	97.3	95.3	100.5	98.3
全社計	101.2	101.6	102.5	101.1	102.9	105.4	105.1	104.7	103.1	107.4	103.6	106.9	102.9
既存店計									105.4	109.4	105.5	108.8	104.8

速報値

■ 食品事業

イズミヤ	売上高前年比(%)
全社計	90.9

阪急オアシス	売上高前年比(%)
全社計	101.1

★数値は速報値のため、確報値とは誤差が生じることがあります。

<本件に関するお問合せ先>

エイチ・ツー・オー リテイリング株式会社 広報室 TEL:06-6367-3181